

# 1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

|       |                        |     |       |    |   |    |
|-------|------------------------|-----|-------|----|---|----|
| 教科    | 国語科                    | 科目  | 現代文B  | 単位 | 3 | 単位 |
| 対象コース | 情報ビジネス                 | コース | 対象クラス | 2年 | 6 | 組  |
| 使用教科書 | 高等学校 改訂版 現代文B (第一学習社)  |     |       |    |   |    |
| 使用副教材 | 進研 WINSTEP 現代文2 (ベネッセ) |     |       |    |   |    |

# 2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

|  |
|--|
| <b>学習目標</b> ：この科目を学習して何を身につけてほしいのか<br>近代のすぐれた文章を読み、ゆたかな鑑賞力と柔軟な表現力の育成を目指します。正確な知識と客観的な読解のもと、「書く力」「話す力」を養い、総合的な国語力を磨きます。また、現代社会に潜む様々な問題について多角的に考える力を高めます。  |
| <b>学習内容</b> ：この科目で学習する大まかな内容<br>以下の二つの分野を学びます。<br>(1) 現代の評論文…客観的思考力、問いに対して正確に答える能力を身につけます。<br>(2) 近現代の文学的文章…すぐれた文学作品を読み解き、豊かな言語能力を身につけます。  |
| <b>学習方法</b> ：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか<br>(1) 学校<br>「考える手順」を身に付けることが最も大切です。正答に至るまでの思考の手順をノートに書きためましょう。問題文(口頭での質問も含む)の意図を読み取り、考え、答えを表現する方法を授業で体得していきましょう。<br>(2) 家庭<br>家庭学習の時間は、暗記とドリル学習にあてましょう。知識を定着させる場が家庭学習です。家庭で得た知識を用いて授業で思考することが、最も効果的な学習方法となります。 |







# 3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

|   |
|---|
| <b>評価方法</b> ：何を使って評価するのか<br>(1) 定期考査→年5回、定期考査を実施します。授業での学習内容から出題します。<br>(2) 授業用ノート→授業時の宿題、板書事項の内容について、提出期限内に点検・評価します。<br>(3) 長期休暇中の課題→読書感想文、現代文の演習問題を宿題として課します。<br>(4) 学期中の課題→授業理解の確認のため、プリント等の宿題を課します。 |
| <b>評価における定期考査の割合</b><br>70 %  |

# 4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

|  |
|--|
| <b>評価の観点</b> ：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか<br>(1) 関心・意欲・態度<br>問題を解決しようとする意欲、つまり考えようとする態度を重視します。<br>(2) 思考・判断<br>合理的であるか否かが評価の軸となります。恣意的な思考は評価しません。<br>(3) 技能・表現<br>口頭・文章ともに、受け手に配慮した簡明な表現であることを重視します。<br>(4) 知識・理解<br>定着度だけではなく、知識を得ようとする日常の取り組みを評価します。 |
|--|



## 5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

| 年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか |    |   |  | 重視する評価の観点 |   |   | CHECK |     |  |
|-----------------------------|----|---|--|-----------|---|---|-------|-----|--|
| 学期                          | 月  | 学習の項目   | 学習の内容  | 関         | 思 | 技 | 知     | ○△× |  |
| 1                           | 4  | 評論（一）<br>「自他の「間あい」」<br>鷲田清一   | 対比型の文章を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えをとらえます。抽象的な語句の意味を理解し、文章を読み取る力を養います。<br><br>対比型の文章を読み、二つのものを比較しながら筆者の考えをとらえます。抽象的な語句の意味を理解し、文章を読み取る力を養います。<br><br>近代詩・現代詩に親しみ、鑑賞の方法、技法について学び、想像力を豊かにし、言葉に対する感覚をみがきます。詩の中の、ひとつひとつの言葉にこめられた、作者固有の意味を理解します。 | ●         | ● |   | ●     |     |  |
|                             | 5  |   |  |           |   |   |       |     |  |
|                             | 6  | 評論（三）<br>『手の変幻』清岡 卓行  |  | ●         | ● | ● |       |     |  |
|                             | 7  | 詩<br>『永訣の朝』宮沢 賢治<br>                   |  | ●         |   | ● |       |     |  |
| 2                           | 8  | 小説（一）<br>『山月記』 中島 敦<br>                | 情景から心理を把握する力をつけましょう。単なる読書とは違う観点から、表現に沿った的確な読解をしたうえで、主題に迫ります。   | ●         | ● |   | ●     |     |  |
|                             | 9  | 評論（三）<br>評論<br>「存在としての建築」<br>隈研吾<br> | 評論の論旨を正しくとらえ、従来の視点とは異なる筆者独自の主張を理解します。異文化や社会内の人間関係のあり方について、自分なりに意見を深め、文章で表現する力を養います。  | ●         | ● |   | ●     |     |  |
|                             | 10 | 小説<br>「タオル」 重松清<br>                  | 語り手の発話位置と時間の流れを意識して、構成を確認します。指示語の内容、言い換えられている語句、特殊な言い回しに注目しながら鑑賞しましょう。   | ●         | ● | ● |       |     |  |
|                             | 11 | 評論（三）<br>『働かないアリに意義がある』 長谷川 英祐<br>   | 社会と人間とのかかわりを、論理的に分析する力を養います。指示語の確認、比喻表現の解釈など細部の読み取りを確実なものとしながら、文章全体の構造を把握します。  | ●         | ● |   | ●     |     |  |
|                             | 12 | 小説（二）<br>『こころ』 夏目漱石<br>              | 小説を主体的に読解・鑑賞する姿勢を身につけます。小説の提起する問題を、自己の問題に引きつけて考えることによって、人生に対する理解を深めます。   | ●         | ● | ● |       |     |  |

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか

重視する評価の観点

CHECK

| 学期 | 月 | 学習の項目  | 学習の内容   | 関 | 思 | 技 | 知 | ○△× |
|----|---|--|---|---|---|---|---|-----|
| 3  | 1 | 小説（<br>「葉桜と魔笛」 太宰治<br>        | 青森県出身の文豪の文章を読み味わいます。回想形式となっているこの小説全体の構成を的確にとらえ、テーマについて考えます。 | ● | ● | ● |   |     |
|    | 2 | 評論<br>「「私」中心の日本語」<br>森田良行<br> | 評論の論旨を正しくとらえ、内容を理解する力を深めます。身近な現象から本質的なものをとらえていく思考方法を学びます。   | ● | ● | ● | ● |     |

【SDGsの各ターゲットについて】  
ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】  
高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は  
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に  
コピーしてご使用下さい

### SDGsターゲットアイコン



### 道徳教育アイコン



下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に  
コピーして下さい

### SDGsターゲットアイコン



### 道徳教育アイコン

